

# 環境だより



環境課 ☎66・1121

はじめまして、  
今日からできるエコライフ

☆レジ袋が有料になる？

スーパーやコンビニなどで無料配布されているレジ袋は、国民1人当たりで年間約300枚が消費されています。

蒲郡市でも、ごみ1キログラム当たりの熱量は、クリーンセンターを建設した時に千800キロカロリーでしたが、現在は3千キロカロリー以上にまで多くなっています。これは、ごみの中でプラスチックごみの割合が増えていることを反映しています。

現在、国ではこのレジ袋を有料にする法律改正が検討さ

## レジ袋の削減



れています。その目的は、レジ袋の使用を抑制し、増え続けるプラスチックごみを減らすことです。

☆こんな工夫をすればレジ袋が削減できます

○レジ袋は立派なエコバッグ。一度もらったら繰り返し使いましょ!!  
○常にかばんや車に予備の袋を常備しましょ。

○レジ袋に商品が入る前には、はつきりと断りましょ。

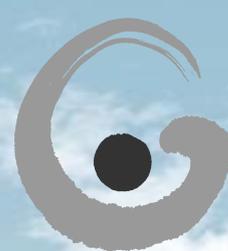
○エコバッグに入る量を考え、衝動買いや買ひすぎはやめましょ。

○過剰包装は断り簡易包装にしてもらいましょ。

近い将来、日本でもレジ袋が有料になる日がくるかもしれません。

マイバッグを持参し、レジ袋を受けとらないようにしましょう。

## 光を観よう



市立交流観光  
がまごおり  
観光交流立市シンボルマーク

商工観光課 ☎66・1120

日本の夏の風物詩といえば花火。今年も、蒲郡まつりの納涼花火大会では太平洋岸一の大きさを誇る正三尺玉花火が3発打ち上げられます。

打ち上げ花火の大きさ日本一は、ギネスブックにも認定(つまり世界一)されている新潟県小千谷市の片貝まつりの四尺玉。これは直径80mにもなりますが、蒲郡まつりの三尺玉も、直径65mとその大きさは日本で2番目なのです。三尺玉以上の花火を打ち上げるのは、全国でも7カ所(山形、新潟4カ所、三重と蒲郡)だけなんです。そのうち、太平洋岸は三重県熊野市と蒲郡ですが、熊野の花火は海上自爆型なので、空高く打ち上げ

## 太平洋岸最大の大火火

られる花火としては、太平洋岸では唯一で最大の花火です。ところで、650mってどのくらいの大きさかイメージが湧きますか。ちょうどいいものさしがありました。蒲郡駅から市役所までを直線で結ぶとちょうど650mなんです。とても大きいですよ。

ここで、花火鑑賞のお勧めスポットをご紹介します。まず、その1は「竹島」。意外に思われるかも知れませんが、橋を渡って波の音を聞きながら竹島で眺める花火もなかなか風流です。そして、その2は「ラバーズヒル(恋人達の丘)」。今年1月に三谷の弘法大師像の前にできたスポットです。カップルで蒲郡の夜景を眺めながらの花火鑑賞は最高でしょうね。

